

書写1		東京書籍株式会社（2東書）
特に優れている点	1 大阪市 施策	○【基礎】筆使いの説明は、「トン」「スー」「グッ」などの言葉で表現されていて、基礎的技能が養える。 ○【基礎】書き込んで練習できる部分が多く、筆順を下の欄に記しているので基礎的知識を養える。 ○【伝統】伝統的な古典がたくさん掲載されていて、それらをなぞることで古典に親しむことができる。 ○【伝統】筆・和紙・すずり・すみの作り方が掲載されていて道具に興味を持つことができる。 ○【基礎】姿勢・持ち方をわかりやすく示しているので基礎的な知識・技能を養える。
	2 その他	○筆圧・箇条書きなど書写力を養うことができる。 ○硬筆において大きめの文字から練習できる。 ○運筆練習の写真が大きく練習しやすい。 ○持ち方・置き方が全学年同じなので分かりやすい。 ○シールが効果的である。
	3 外的 要素	○写真が豊富でわかりやすい。特に、筆使いの写真があり、筆の動きが分かりやすい。（3,5年）
	4 構成 配列	
	5 資料	○基本点画のインデックスがある。（4～6年） ○手紙やはがきの書き方の資料がある。 ○書初めの手本が原寸大なので分かりやすい。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	
	2 その他	○マスにリード線がないので書きにくい。 ○「折れ」のところで一回止まる、止めるなどの表記がない。 ○硬筆の教材が少ない。
	3 外的 要素	○教科書が大判のため毛筆指導の際、工夫が必要である。 ※大阪市では、新規格の机への交換が進んでいるが、まだ旧規格の机が混在しているため、大判の教科書そのものを使つての毛筆指導には工夫を要する。
	4 構成 配列	
	5 資料	

書写2		学校図書株式会社（11学図）
特に優れている点	1 大阪市 施策	○【基礎】書写学習の流れが示されていて主体的に学習できる。 ○【基礎】間違いやすい文字を対比して練習するところや、書き込みが多いことから基礎的な知識・技能を養える。
	2 その他	○活用事例が示されていて分かりやすい。 ○姿勢の写真が二方向から掲載されていて分かりやすい。 ○書き込む欄にリード線があるので硬筆学習において基礎的な知識・技能を養える。 ○シールが効果的である。
	3 外的 要素	○文字や筆順が太くはっきりしていて分かりやすく、毛筆手本の文字も大きく見やすい。
	4 構成 配列	
	5 資料	○組み立ての表について大きさの変化がよくわかる。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	
	2 その他	○始筆の入り方に癖があるため美しい文字ではあるが、手本の字形に不適切なものがある。
	3 外的 要素	○写真が小さいので分かりにくい。筆のはらにあたる部分の色が薄いので分かりにくい。 ○手本の線が細いものがあり、毛筆手本の名前の書く場所が不適當である。 ○紙が滑りやすい。
	4 構成 配列	
	5 資料	○マスの文字が小さいので書きにくく、文字の中心がそろっていない。

書写3		株式会社 三省堂（15三省堂）
特に優れている点	1 大阪市 施策	○【基礎】横書きの小さな文字の表記について指導でき（5,6年）、カタカナの書き込みができる場所が多い（2年）ので、基礎的な知識・技能を養える。 ○【基礎】筆の持ち方が大きく分かりやすいので興味や関心を引き出せる。（3年）
	2 その他	○穂先の動きが合言葉で示されているので分かりやすい。（3,4年）
	3 外的 要素	○四年生「左と右がゆずり合う」の説明を色分けして示しているので分かりやすい。
	4 構成 配列	○学んだことを復習できるコーナーがある。
	5 資料	○基本点画のインデックスがある。（4～6年） ○資料に興味を持たせる工夫がある。（3,4年） ○漢字表の文字が大きく見やすい。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	
	2 その他	○書き込んで練習する量が少ない。 ○マスの部屋番号の表示がないので分かりにくい。 ○ポイントを太字で書かれていないので分かりにくく、筆順についても強調していない。
	3 外的 要素	○絵が暗く、指導のポイントが示されていない。カラーが少ないので言語や文字に対して興味や関心を引き出しにくい。
	4 構成 配列	○自分の名前を書く練習をする時期が遅い。（1年）
	5 資料	○姿勢の正面からの図がなく、下から見た絵がないなど鉛筆の持ち方も分かりにくい。（1,2年）

書写4		教育出版株式会社（17教出）
特に優れている点	1 大阪市 施策	○【基礎】筆使いだけでなく、始筆においても「ちゅん」「とっ」「とん」といった言葉で表現されていて、基礎的技能が養える。 ○【伝統】「知りたい文化の世界」の説明で、伝統と文化に対する興味や関心を引き出せる。 ○【基礎】毛筆と硬筆を比べることができる。 ○【基礎】説明が丁寧なので、主体的に学習できる。
	2 その他	○どちらかを選んで書けるような題材があり、児童が主体的に学習できる。（4,5年） ○後片付けの仕方など3年生の初めに指導することが詳しく掲載されている。 ○文字数など当該学年に適している。 ○「左右」の成り立ちがくわしい。
	3 外的 要素	○活用例が豊富で楽しい。 ○朱墨と薄墨を使って、穂先の通り道が分かりやすい。
	4 構成 配列	○姿勢と持ち方が見開きになっていて、いつでも確かめられる。
	5 資料	○基礎的な知識・技能が養えるように入門期の毛筆指導が写真付きで詳しく掲載されている。 ○書写体操のページがカラーで子どもたちが分かる言葉で書かれている。 ○カタカナの表がカラフルで1年から掲載されている。 ○基本点画のインデックスがある。（4～6年）
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	
	2 その他	
	3 外的 要素	○低学年は、書き込んで練習するところが少ない。
	4 構成 配列	
	5 資料	

書写5		光村図書出版株式会社（38光村）
特に優れている点	1 大阪市 施策	○【基礎】筆使いの説明は、「トン」「スー」「トン」などの言葉で表現されていて、基礎的技能が養える。 ○【基礎】指や筆でなぞる活動を入れているので子どもが主体的に学習に取り組める。 ○【基礎】文字を並べて対比することで、基礎的な知識を養える。 ○【基礎】自分の力で学習しやすく、書き込む場所も多いので主体的に学習できる。
	2 その他	○国語科や他教科、生活の中で活用し書写力を養える。 ○運筆の練習がたくさん種類がある。
	3 外的 要素	○色が鮮やかで目に入りやすい。 ○紙質がよく、書き込みやすい。 ○説明が丁寧で、導入期に使いやすい。
	4 構成 配列	○点画の練習が2年生から掲載されている。
	5 資料	○ローマ字表が入っているので国語学習にも使える。（4～6年） ○ひらがな五十音の表が大きい。 ○字形の整え方のコツがある。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策	
	2 その他	○六年生の題材が少ない。
	3 外的 要素	
	4 構成 配列	○手紙の書き方の文字が小さく学年の発達段階に合っていない。（3年）
	5 資料	○姿勢の写真の手本を置く位置が違う。 ○書き初めの手本や作品の文字の中心が用紙の中心と一致していない。 ○手本の字が小さめで、横に書き込みがあり分かりにくい。

書写6		日本文教出版株式会社（116日文）	
特に優れている点	1 大阪市 施策	○【基礎】筆使いの説明は、「トン」「スー」「ピタッ」などの言葉で表現されていて、基礎的技能が養える。 ○【基礎】書き込み練習ができるので、基礎的な知識・技能を養うことができる。 ○【基礎】考え⇒確かめ⇒書くの学習の流れがよくわかる。 ○【伝統】文字の書き方についての説明と写真があり分かりやすく、伝統と文化を尊重し、継承できるよう配慮されている。（6年）	
	2 その他	○姿勢や筆・鉛筆の持ち方を、合言葉で示している。 ○リード線があり、始筆の位置も分かりやすい。 ○小筆の持ち方、使い方が分かりやすい。	
	3 外的 要素	○色鮮やかで紙質も良い。	
	4 構成 配列	○六年生の毛筆作品の作り方が良い。	
	5 資料	○基本点画のインデックスがある。（4～6年） ○姿勢の写真が分かりやすい。	
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市 施策		
	2 その他	○半紙を横置きする書き方は適当ではない。（3,5年） ○二年生の書き込みが少ない。	
	3 外的 要素	○筆使いの説明の筆の色が濃く、1色だけなので筆圧の変化が分かりにくい。	
	4 構成 配列		
	5 資料		